NIE 講演会　生徒感想

　僕は今回の講演を聞いて、新聞の見方が変わりました。新聞は難しいと思っていましたが、実際に一人ひとり自分で記事を選んで調べることにより、詳しく新聞を見ることができました。また、SNS とは違いフェイクニュースがなく、信頼性が高いことも改めて分かり、新聞に関心を持ちました。講演で学んだテーマ選択の仕方を、これから始まる課題研究などに生かしていきたいと思います。

　僕は今回の講演会を通して改めて新聞の楽しさ、面白さに気がつきました。新聞が面白いと気づいたポイントは２つあります。１つ目は、仲間と記事について意見を述べ合うと新しい考え方に気づくということです。それぞれに意見があり、自分では見つけられない新しい見方に気づけました。２つ目は、知らなかったことについて知ることができるということです。僕は入学式のジェンダーレスの制服という記事について調べていきましたが、高校ではまだであるジェンダーレスの制服が小学校で導入されたことを初めて知り驚きました。その他にも新聞には面白いところがたくさんあり、正しい情報を簡単に手に入れる素晴らしいものです。これからもしっかりと新聞を開いて、新しく正しい情報を多く手に入れていきたいです。

　最近起こったことを全然知らなかったので、この活動を通していろいろなことに気づけて良かったです。いつもニュースや新聞などは見ないけど、世の中のことについてもっと知っていけばいいなと思いました。そして、新聞は興味深い記事が多くてとても読みやすかったです。これからは、スマホだけでなく、新聞も活用していきたいと思いました。

　自分の気になることや疑問に思ったことを新聞記事から見つけ出し、さらに詳しい情報を得るためにインターネットで調べたりすることは普段しないので、とても新鮮で面白かったです。リテラシーを身につけるには第一情報にあたらなければならないので、自分たちで積極的に情報収集ができたこの NIE 講演会は良い機会だったと思います。

　班一人ひとり、気になった記事が違って、疑問に思ったことや感じたことも違って、とても面白かった。また、記事の分からないことをネットで調べて、知識が深まった。新聞ではロシアとウクライナの戦争について大きく取り上げられていたので、それについての記事を選んだが、班の中では、全く別の記事を選んでいる人もいて、人それぞれの着眼点の違いも感じた。自分は新聞をとっていないので、新聞を読むこと自体が新鮮だった。疑問を持ちながら文章を読むことを新聞に限らず生かしていきたい。

　普段 SNS やテレビ番組などでのニュースしか見ていなかったけど、新聞を読むことによって SNS やテレビで言われていないことも詳しく書かれてあって自分の意見の幅も広がるし、もっと新聞を読んで経済のことなどを知識として頭の中に入れておきたいと思いました。また、今回の新聞記事を使ったワークを振り返って、一つの記事からたくさんの疑問点や自分の意見を考えることができた。これからの課題研究でも、問題を見つけ、自分の意見を提示しながら結論を考える力が必要になってくると思うから、今回のワークを通して気づいたことを生かしていけるようにしたいと思いました。

私はこの講演会で、人によって同じ記事でも考え方が違うことが良いなと思いました。記事を選ぶ理由も人によって違うし、同じ記事だとしても考えたこと、選んだ理由、感じたことが違うところが面白いと感じました。また、普段は新聞を読むことが少ないから気づくことがなかったですが、テレビのニュースで見るよりもさらに多く詳しく様々な情報が載っていることに改めて気づくことができました。これからはニュースだけでなく、時間があるときは新聞も見て、世界や日本で起きていることについて詳しく知っておきたいと思いました。

私は新聞を読む習慣がなくて、テレビでニュースもあまり見ないので、世の中では今こんなことが起こっているのかと知ることができた。正直、今まで新聞を読んでも「ふーん」で終わることばかりだったので、今回記事に対する疑問やネットでの賛否の声を書き込むことで、記事に対する自分の意見を明確に持つことができたし、その記事に対して深く考える機会となり良かった。また、グループの他のメンバーからの意見を聞くと違う見方ができて面白かった。これから面接を受けたり、社会に出たとき、こうして世の中で起こっている出来事についてはっきりとした自分の意見を持っておくことは大切だと感じた。今回した学習を定期的に行うことで、将来の自分に生かすことができればと思った。

私は普段新聞を読むことがないので、じっくり読んでみると、とても分かりやすく情報が書かれていて理解しやすかったです。また、自分の気になる記事を一人で深読みしようとすると視野が狭まってしまうけれど、多くの人で見れば見るほどたくさんの意見が出てくることが分かりました。このような見方や考え方を生かすことで、今よりも世界を広い視野で見ることができるようになると考えました。